

報道関係者各位

## トレンド調査

## 不動産のプロが選ぶ！ 「子育てファミリーにおすすめの住まいの条件」ランキング ～プロがすすめるのは、“段差が少なく、防音性の高い”物件～

不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区 代表取締役社長:鶴森 康史 以下、アットホーム)は、全国のアットホーム加盟店に、出産を控えている人や小さい子どもがいる人におすすめの住まいの条件を聞いた、不動産のプロが選ぶ!「子育てファミリーにおすすめの住まいの条件」ランキングを発表します。

## トピックス

## ■子育てファミリーにおすすめの住まいの条件は？

	おすすめの住まいの条件	回答割合(%)
👑	1位 家の中に段差が少ない	49.0%
👑	2位 防音性に優れている RC 造・SRC 造	46.2%
👑	3位 幼稚園・保育園が近い	43.5%
	4位 1階	41.1%
	5位 カウンターキッチン	38.3%

<不動産会社コメント>  
どこでもハイハイして行ってしまうので段差が多いとケガをしてしまう可能性がある。(東京都)

<不動産会社コメント>  
近隣に騒音で迷惑をかけないように、建物構造を気にしているお客さまも多いため、RC造・SRC造などは人気。(長野県)

## &lt;調査概要&gt;

■調査対象/全国のアットホーム加盟店 1,276 店

(賃貸仲介 60.8%、賃貸管理 57.0%、売買仲介(買主側)54.5%、売買仲介(売主側)62.3%、注文住宅・建売分譲 12.2%、コンサルティング 16.8%、買取・再販 26.9%、賃貸業 22.9%、リフォーム 22.3%、その他 2.1%)

■調査方法/インターネットによるアンケート調査

■調査期間/2020年7月29日(水)～8月3日(月)

※小数第2位を四捨五入しているため、合計100%にならない場合があります

## &lt;調査結果について&gt;

アットホームでは、本調査をはじめ、賃貸物件に住む人や一戸建て・マンションを購入した人などに住まいに関する調査を定期的に行っています。その他、平成生まれの若者が求める理想の住まいや、住まいにおける防災意識に関する調査など不動産業界のトレンドに合わせた調査も実施しています。過去の調査結果、各エリアの調査結果など詳細につきましては、お問い合わせください。

[調査に関するお問合せ] アットホーム株式会社 広報・調査担当 みとめ 三留 香澄

TEL:03-3580-7504 / E-mail:[contact@athome.co.jp](mailto:contact@athome.co.jp)

## 【グラフ画像のご提供について】

グラフ画像の利用を希望される方は、お手数ですが、下記までお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。なお、提供は報道関係者に限らせていただきます。

[お問合せ] アットホーム株式会社 PR 事務局 ビルコム株式会社 担当:吉武

TEL:03-5413-2411 E-mail:[athome@bil.jp](mailto:athome@bil.jp)

## 不動産のプロが選ぶ！「子育てファミリーにおすすめの住まいの条件」ランキング 調査結果

### ランキング 1 位 「家の中に段差が少ない」 49.0%

Q. 出産を控えているお客さまや小さい子どもがいるお客さまに、おすすめしたい住まいの条件を教えてください。(複数回答)

	おすすめの住まいの条件	回答割合(%)
1 位	家の中に段差が少ない(ハイハイやよちよち歩きでも安心)	49.0%
2 位	防音性に優れている RC 造・SRC 造 (子どもの泣き声や走り回る音が気にならない)	46.2%
3 位	幼稚園・保育園が近い(子どもの送り迎えがしやすい)	43.5%
4 位	1 階(子どもの足音が階下に響かない)	41.1%
5 位	カウンターキッチン(子どもの様子を見ながら食事の準備や後片付けができる)	38.3%
6 位	エレベーター付き(ベビーカーや子どもをおぶつての移動も楽)	38.1%
7 位	どちらかの実家に近い(子どもを預けられる)	37.6%
8 位	公園・児童館が近い(子どもを安心して遊ばせられる場があり環境が良い)	36.9%
9 位	和室(柔らかな畳はハイハイするのに安全)	28.3%
10 位	夜間受付病院・小児科が近い (子どもの万一の急病にもすぐに診療が受けられる)	25.9%
11 位	充実した収納スペース(家族が増えても余裕で荷物が入る)	21.7%
12 位	ゆったりとした廊下・エントランス(ベビーカーでも移動しやすい)	19.6%

<不動産会社コメント>  
子育てをするのにベビーカーを利用することが多いが階段の上り下りが大変なため、できるだけ1階をおすすめしている。(東京都)

<不動産会社コメント>  
和室に限らず畳スペースを有する物件が人気で、注文住宅の際も子育て世代には畳は現在マストとも言える。(千葉県)

※「その他」1.3%

### テレワークの増加で高まる防音重視の傾向

不動産のプロである不動産会社のスタッフに、子育てファミリーにおすすめの住まいの条件を聞いたところ、「家の中に段差が少ない」が 49.0%とトップ。次いで、「防音性に優れている RC 造・SRC 造」が 46.2%、「幼稚園・保育園が近い」が 43.5%でした。

不動産会社のコメントでは“防音”に関するものが多く、RC(鉄筋コンクリート)造・SRC(鉄骨鉄筋コンクリート)造など防音性に優れた物件や、1階の物件もしくは階下が店舗・事務所・駐車場など居住スペースではない物件をすすめているという声が多数上がりました。テレワークになり在宅時間が増え、より防音に気を遣う人が増えているようです。

#### 不動産のプロが出会った 子育てファミリーの住まい探し事情

- 以前の住宅で苦労された騒音問題を教訓に RC 造・SRC 造や、1階を希望されるお客さまが増えました。在宅時間が増えたためだそうです。(東京都)
- 子どもがいるお客さまは、カウンターキッチンなどのリビングが見える物件の方が好まれています。(東京都)
- テレワークの影響で自宅で過ごすファミリーが増えたため、子どもの声や走る音などを気にして、1階の物件や、階下が店舗・事務所の物件、遮音性の優れた物件を紹介することが増えました。(神奈川県)
- 出産を控えているお客さまには近隣の環境を含めて提案しています。ベビーカーでの移動に際し坂道や段差が少ないルートや、スーパーや公園までの距離などを紹介しています。(広島県)